

## News Release

各位

2022年5月18日  
丸藤シートパイル株式会社

### 【展示会「EE 東北'22」出展のお知らせ】

«2022年6月1日(水)～2022年6月2日(木)開催»

当社は、2022年6月1日(水)から2022年6月2日(木)までの2日間、みやぎ産業交流センター 夢メッセみやぎで開催される「EE 東北'22」へ出展いたします。

「EE 東北'22」は、建設事業に係わる新技術、新工法、新材料、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と、良質な社会資本の整備を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的とし、開催されます。

当社ブースでは、既存のシステム仮橋「ランドクロス」に加えて、同シリーズで好評をいただいている「Hyper 栈橋」、現場のICT化をサポートする「瞬示」、残土発生ゼロ・CO<sub>2</sub>排出量削減を実現した「RG工法」などを展示しております。

皆様のご来場を、お待ちしております。

#### 【開催概要】

名称：建設技術公開「EE 東北'22」HP (<https://ee-tohoku.jp/ee22/index.html>)

(開催案内 [https://ee-tohoku.jp/ee22/pdf/ee2022\\_a4.pdf](https://ee-tohoku.jp/ee22/pdf/ee2022_a4.pdf))

主催：EE 東北実行委員会（委員長：東北地方整備局 企画部長）

会期：2022年6月1日(水) 10:00～16:30、2022年6月2日(木) 9:30～16:00

会場：夢メッセみやぎ

会場住所：宮城県仙台市宮城野区港3丁目1-7

入場料：無料（事前登録不要）

#### 【展示内容】

次項をご参照ください。

##### 【本件に関するお問い合わせ先】

丸藤シートパイル株式会社

経営企画部（事務局）担当：工藤 TEL：03-3639-7661 MAIL：h.kudo@mrjf.co.jp

東北支店（営業）担当：大倉 TEL：022-227-2091 MAIL：tetu@mrjf.co.jp

##### 【商品情報】

技術開発部 橋梁 G (Hyper 栈橋・ランドクロス) 担当：佐々木 TEL：03-3639-7658 MAIL：m-sasaki@mrjf.co.jp

技術開発部 技術開発 G (マルフジクリップ) 担当：矢後 TEL：03-3639-7672 MAIL：k.yago@mrjf.co.jp

技術開発部 商品開発 G (エムクロス、瞬示) 担当：内山 TEL：03-3639-7688 MAIL：utiyama@mrjf.co.jp

工事統括部 施工計画 G (RG 工法) 担当：山口 (智) TEL：03-3242-7662 MAIL：t-guchi@mrjf.co.jp

## ■丸藤シートパイル展示内容

### ○Hyper 棧橋（湧水期仮棧橋）

従来の H700～H900 桁に代わる新世代の「仮棧橋桁」

#### ●比較的短支間・短期間条件となる湧水期内工事用仮棧橋で力を発揮

【リース可能】 上部工は部材も含めて全てリース可能 ⇒ 短期間使用に最適

【高強度】 H900 桁に対し約 1.4 倍の曲げ強度を実現 ⇒ スパンを飛ばして杭本数を削減

【自由な支間設定】 主桁ジョイント機構を標準装備 ⇒ 使用条件に合わせた自由な支間設定可能

【簡単組立】 材料システム化で簡単急速施工を実現 ⇒ 工期短縮を実現

【安定品質】 材料強度低下を招く繰り返し溶接加工が不要 ⇒ 高品質維持で安全施工継続



### ○ランドクロスシリーズ（仮橋・仮棧橋）

#### ●用途・使用条件に合わせた最適タイプをご用意

【迂回路仮橋】 橋長・自動車荷重に合わせ、「钣桁タイプⅠ・Ⅱ」の2タイプをご用意

【大型重機作業】 長支間で最大 200 t クローラ作業を実現。「ストロングタイプ」

【超長支間確保】 最大 60mの超長支間を実現。業界最軽量の「トラスタイプ」

【歩道仮橋】 端部すりつけ高わずか 150mm。周辺環境にマッチする「歩道タイプ」

【湧水期仮棧橋】 湧水期内施工に最適。加工不要で簡単組立の「Hyper 棧橋」

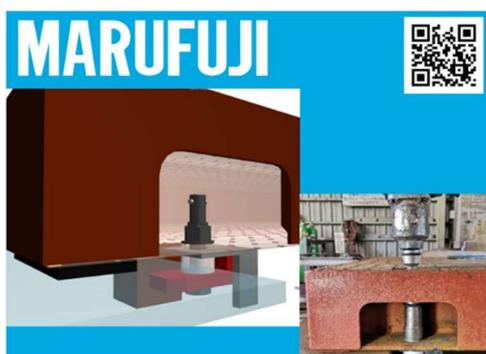


### ○マルフジクリップ（覆工板 締結金物）

#### ●覆工板の吊り穴を利用した上面施工タイプの締結金物

【製品の特長】

- ・主桁 H 形鋼フランジ幅 300mm、350mmに対応可能
- ・主桁締結時における複数回の締付・緩め作業が可能
- ・自動車走行時の衝撃による緩みが発生しにくい
- ・取外し時、緩め過ぎによる締結金具落下を防止



## ORG 工法（油圧バイプロ併用圧入工法）

### 【製品の特長】

環境に配慮しつつコストを低減する伸縮型リーダーと油圧可変式超高周波バイプロを備えた杭打機

- 打設速度が早く施工効率が良い
  - ・ 油圧可変式超高周波バイプロで最大起振力 1500kN と伸縮リーダーの圧入力 140kN で硬質地盤にも有効
  - ・ 起振力を 50kN 毎に細かく調整でき、地層に合わせた施工が可能
- 高い施工精度と安定性
  - ・ 伸縮リーダーに装備されている自動垂直制御装置により、リアルタイムに精度確認が可能
  - ・ 杭打機移動時は低重心化により、走行時の安定性が UP
- CO<sub>2</sub>削減、セメントミルク・削孔残土処分が不要 ⇒ 環境配慮、コスト削減

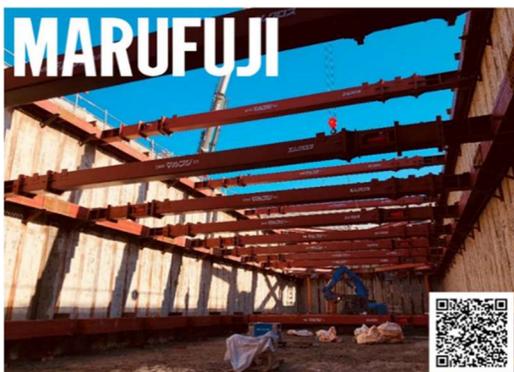


## OM'cross（エムクロス）

- たわみ削減技術を導入した次世代型長支間対応切梁、高強度角型鋼管を使用することにより座屈を低減

### 【製品特徴】

- ・ 切梁自重による想定たわみ量を、予めキャンバーを導入することにより、架設時たわみを低減する「プレ・キャンバー」（特許取得）を導入
- ・ 高強度材：UBCR365 を使用し、軽量化と強度向上を実現
- ・ 15m～20m のスパンを中間杭なしで施工可能となり、安全性・経済性に優れる



○瞬示【Shunji】

●バッテリー駆動タイプの無線圧力計を使用する事で、油圧ジャッキに作用する圧力(≒切梁軸力)を直接計測し、クラウドサーバーへデータを送信

【製品特徴】

- ・油圧の配管、電源の配線手間を抑え、高所での危険な管理作業不要
- ・計測データは時刻歴と共に自動保存され、データ管理業務も簡易に行う事が可能
- ・管理値超過時にアラートメールの送信が可能
- ・現場に合わせて管理画面を構成可能

